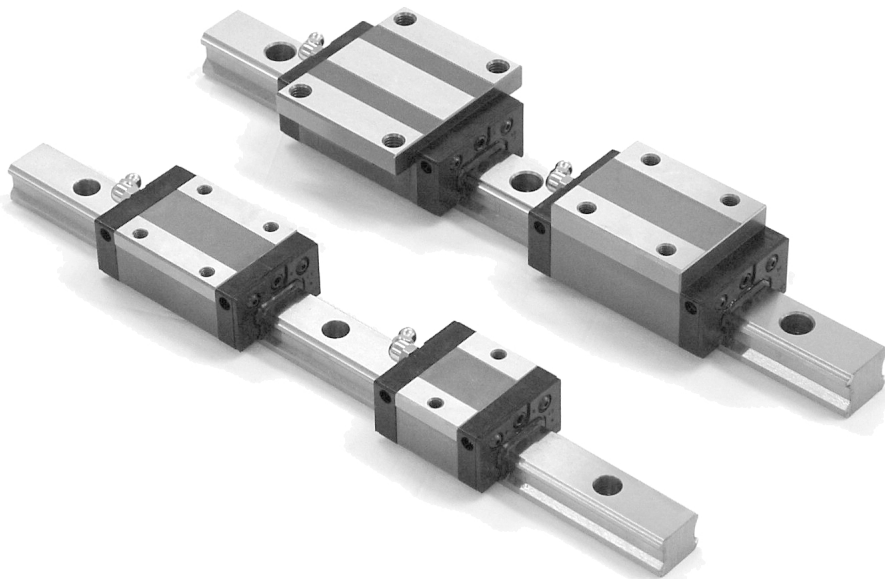


エコミーなりニアガイドがラインナップに加わりました！



特 長

QZAK

■サイドシール標準化

防塵性を高めるため、サイドシールを標準で装備しました。異物侵入をより防ぐので長寿命化が期待できます。

■軽量化

高さ・断面形状の見直しによりレールの軽量化を図りました。最大で20%の軽量化が可能です(当社比)。

■高潤滑性

グリース供給路の見直し・ボール循環路内グリース溜まり設置により、従来品より潤滑性能が向上しました。

■完全互換性

ベアリングとレールのハメアイには完全互換性を備えてありますので、ベアリングとレール間などに合いマークを付ける必要がなく、組立時間などの短縮化を図ることが出来ます。

■ボール脱落防止付

ベアリングに組込まれているボールは、脱落しない構造になっておりますので抜けの心配はありませんが、ベアリングをレールに組み込む際には平行にゆっくり挿入してください。

■大幅なレール長さの標準化

あらゆるレール長さに対応出来るよう、また左右対称の取付穴ピッチ位置になるようレール長さを標準化し、最も使い易く、かつ又、納期の短縮化を図ることが出来ます。

■メンテナンスの簡素化

ベアリングには、リチウム石鹼基グリースが封入された状態で出荷されますが、両サイドには油穴が設けてありますので、定期的にグリース補給をすることをお奨めいたします。

種 類

QZAK

1.EGS:

最も広く、一般的に使用されているスタンダードな寸法系列で、電気・電子・半導体装置産業に適します。

2.EGS-S:

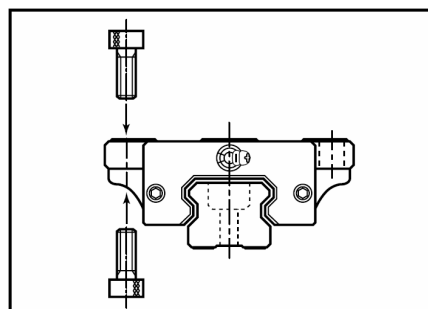
EGS ベアリングの全長寸法を短く、コンパクトに設計され、より省スペース化を図る機械装置に適します。

3.EGH:

中・重量型機械装置に広く使用されているヘビー型寸法系列で、自動車・工作機械・中大型ロボット、その他特殊産業機械装置に適します。

4.EGH-F:

EGH ベアリングキャリッジにフランジを設けた高剛性タイプで、ベアリングキャリッジは上からでも、下からでも取り付け可能な構造になっています。



精度規格



EGS・EGHシリーズの精度規格表は表1に示す通りです。

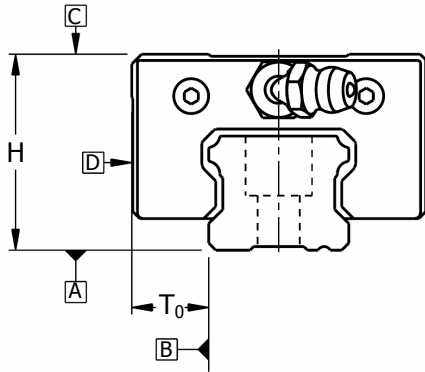
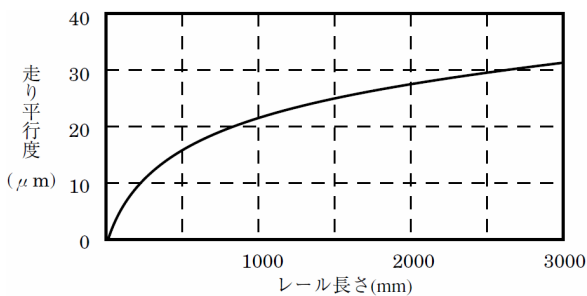


表1: 精度規格表

単位: mm

項目	精度
H 寸法許容差	±0.1
H 寸法のペア相互差	0.03
T ₀ 寸法許容差	±0.1
T ₀ 寸法のペア相互差	0.03
凹面に対する凹面の走り平行度 凹面に対する凹面の走り平行度	図1 参照
ラジアルすきま	0~+0.020

図1: 走り平行度



適応温度: -20℃~+80℃

寿命



EGS・EGHシリーズの定格走行寿命は、次式によって計算されます。

$$L_{10} = \left(\frac{C}{f_s \cdot P} \right)^3 \cdot 50 \text{ km} \quad \text{式(1)}$$

L₁₀: 定格走行寿命 km

C: 基本動定格荷重 N

P: 作用ラジアル荷重 N

f_s: 衝撃, 振動, 速度係数 表2 参照

表2: 衝撃, 振動, 速度係数

運転状況	f _s
衝撃や振動がない場合で 往復速度 V=300mm/sec 以下	1~1.5
軽い衝撃や振動がある場合で 往復速度 V=1000mm/sec 以下	1.5~2.0
かなり大きい衝撃や振動がある場合で 往復速度 V=1000mm/sec 以上	2.0~4.0

組付け



- ガイドレールの防錆油をふき取ってください。
- ベアリング内にはグリース(シェル石油製アルパニア No.2, AV2)が封入されていますので、そのまま使用してください。
- ベアリングをガイドレールより取り出した場合でも、ボールは脱落しない構造になっていますが、無理にガイドレールにこじ入れたりするとボールが脱落する原因となりますので、ベアリングをガイドレールに挿入された状態で組立を行ってください。
- 又、ベアリングをガイドレールに挿入する際はガイドレールに平行にゆっくりと組付けて下さい。
- ベアリング側面(研削側)とガイドレール(両側面可)には基準面を設けておりますので、組立てを行う際には、必ず基準面側を使用してください。
- グリースニップルの注入口を反対向きにしたいときは次の手順で行ってください。
 - ①六角スパナでグリースニップルを取り外します。
 - ②反対側のグリースニップル取付穴に入っている埋め栓ネジを六角レンチで外し、グリースニップルを六角スパナで取り付けます。
 - ③取り外した埋め栓ネジは、取り外したグリースニップル取付穴にネジ込みます。